

2010年2月期
第3四半期決算説明資料

2010年1月
株式会社ゼットン
(コード:3057)

目次

I. 第3四半期決算概要

2010年2月期 第3四半期サマリー	4
損益計算書概要	5
四半期業績の推移	6
売上高の変動要因	7
店舗数 / 売上高構成比	8
既存店売上高前年同期比	9
事業別業績：	
ハイライト	10
公共施設開発事業	11
商業店舗開発事業	12
本社経費の概要	13
貸借対照表概要	14
キャッシュ・フロー計算書概要	15
2010年2月期 連結業績計画	16

II. 第3四半期のトピックス

減益の要因	18
第3四半期までの新規出店	20
ハワイアン事業準備室の設置	25

APPENDIX

売上高 / 経常利益の推移	27
エリア別：売上高構成比 / 店舗数の推移	28

※ 2009年2月期 第1四半期よりセグメント名称を以下のとおり変更致しました。
 パブリックイノベーション&リノベーション事業 → 公共施設開発事業
 コマーシャルイノベーション&リノベーション事業 → 商業店舗開発事業

The background image shows the interior of a restaurant named 'OCEAN ROOM'. A large, glowing spherical light fixture is suspended from the ceiling, casting a warm light. Below it, the words 'OCEAN ROOM' are illuminated in a neon-like font. The space is filled with people, mostly seen from behind, suggesting a social gathering or event. The architecture features a grid of glass and metal frames.

OCEAN ROOM

I. 第3四半期決算概要

(2009年3月～2009年11月)

Photo: OCEAN ROOM

当資料は株式会社セゾンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が行うことができると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

2010年2月期 第3四半期サマリー

業績の状況・・・出店コスト増加、海外・既存店低迷による

売上高は前年同期比2.8%増の4,536百万円、経常利益は前年同期の136百万円に比べ242百万円減の△106百万円となりました。

1

出店コストの増加

過去最大のプロジェクトである「横浜マリントワー」、ハワイアン店舗の積極出店等により、出店コストは総額165百万円となり、前年同期より106百万円増加。

海外・既存店の低迷

世界的景気低迷の影響で海外・既存店が不振、特に金融街にあるオーストラリア子会社の落ち込みが大きかったためリニューアルを実施。

2

既存店の状況・・・大型/高価格帯店舗が不振（前年同期比87.8%）

景気減速の影響は避けられず、特に法人需要の減少により高価格帯並びに（特に名古屋地区の）大型店舗売上が減収となりました。ハワイアンなどのカジュアル店舗への影響は低くおさえられました。

※既存店の定義：開店から24ヶ月以上経過した店舗

3

新規出店の状況・・・9店舗を新規出店（リニューアル含む）

公共施設開発事業では横浜マリントワーでの3店舗新規出店に加え、ホール運営事業と塔体観光事業を開始しました。また、海外では「Ocean Room」をリニューアルオープンしました。商業店舗開発事業では5店舗を新規出店し、当期末の店舗数は合計41店舗となりました。

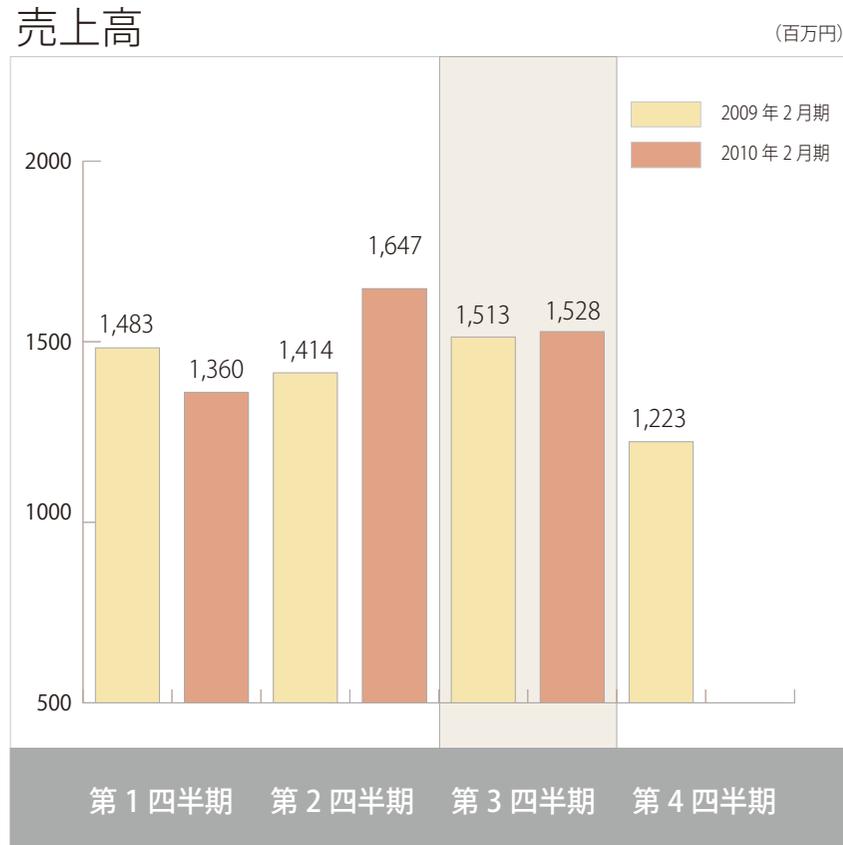
損益計算書概要

(単位：百万円/%)

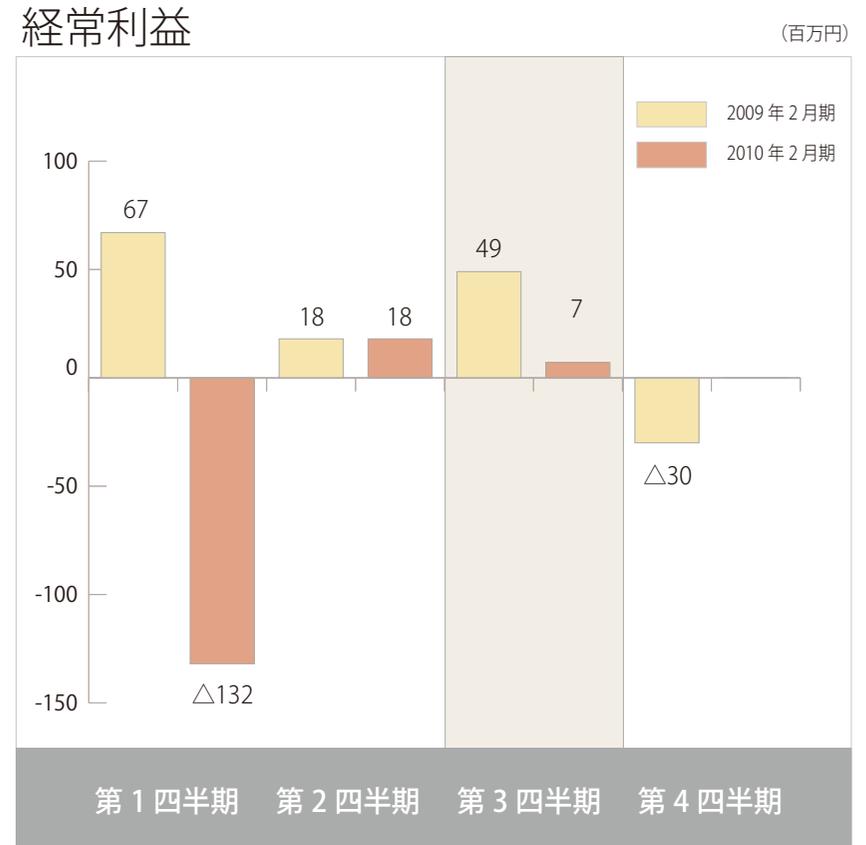
	2009年2月期 第3四半期		2010年2月期 第3四半期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	4,411	100.0	4,536	100.0	125	-	前年同期比 2.8%増。既存店売上は減少したが、「横浜マリニタワー」やハワイアン業態の新規出店店舗の売上が伸びる。
売上原価	1,365	30.9	1,345	29.7	△19	△1.3	原価率は 1.3%減。
売上総利益	3,046	69.1	3,190	70.3	144	1.3	
販売費及び一般管理費	2,946	66.8	3,284	72.4	337	5.6	出店数増加による出店コスト増加 106 百万円 (59 百万円→165 百万円) (上記除く販売費及び一般管理費率 66.0%→68.6%)
(内訳) 人件費	1,543	35.0	1,617	35.7	74	0.7	
その他販管費	1,403	31.8	1,666	36.7	263	4.9	
営業利益	99	2.3	△93	△2.1	△192	△4.3	上半期に集中出店 (7 店舗) した出店コストが当初計画を上回ったことや、海外店舗及び既存店の不振により営業赤字となる。
営業外損益	36	0.8	△12	△0.3	△49	△1.1	
経常利益	136	3.1	△106	△2.3	△242	△5.4	
特別損益	3	0.1	2	0.1	△0	0.0	
税引前当期純利益	139	3.2	△103	△2.3	△243	△5.4	
当期純利益	59	1.3	△102	△2.3	△161	△3.6	

※既存店の定義：開店から 24 ヶ月以上経過した店舗

四半期業績の推移

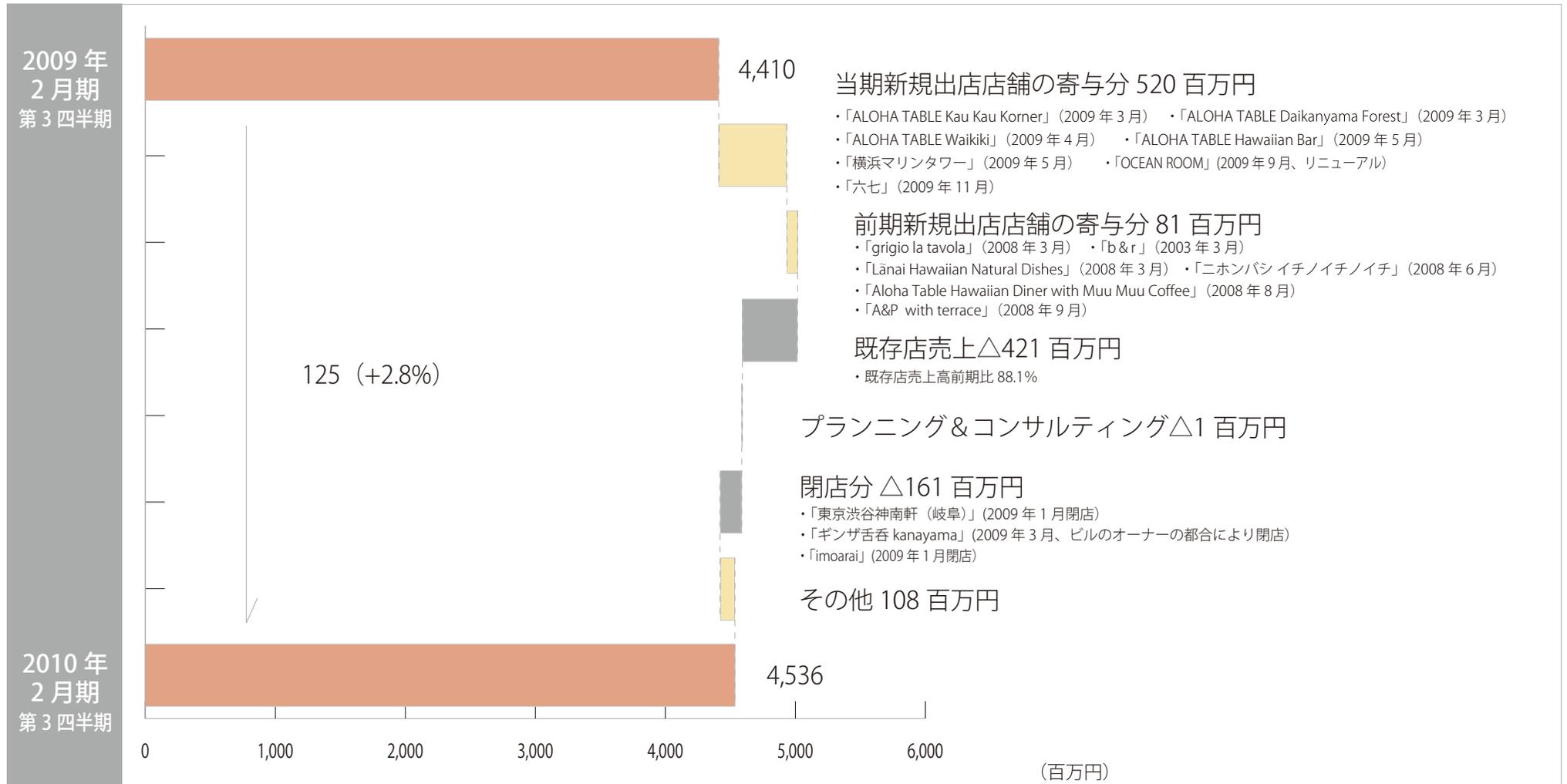


第1四半期の売上高は前年同期を下回ったが、第2四半期及び第3四半期の売上高は前年同期を上回る結果となる。



過去最大のプロジェクトである横浜マリントワー及び商業店舗開発事業 5店舗の出店コストの影響により、第1四半期は132百万円の経常損失となったが、第2四半期及び第3四半期は経常黒字を維持。

売上高の変動要因



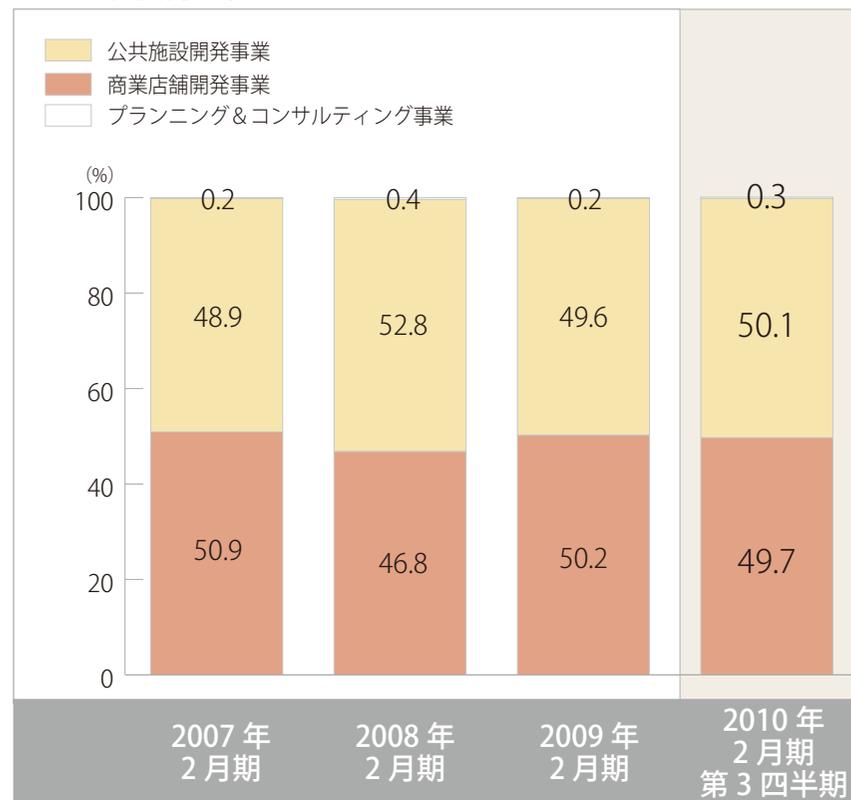
※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗

店舗数 / 売上高構成比

店舗数



売上高構成比



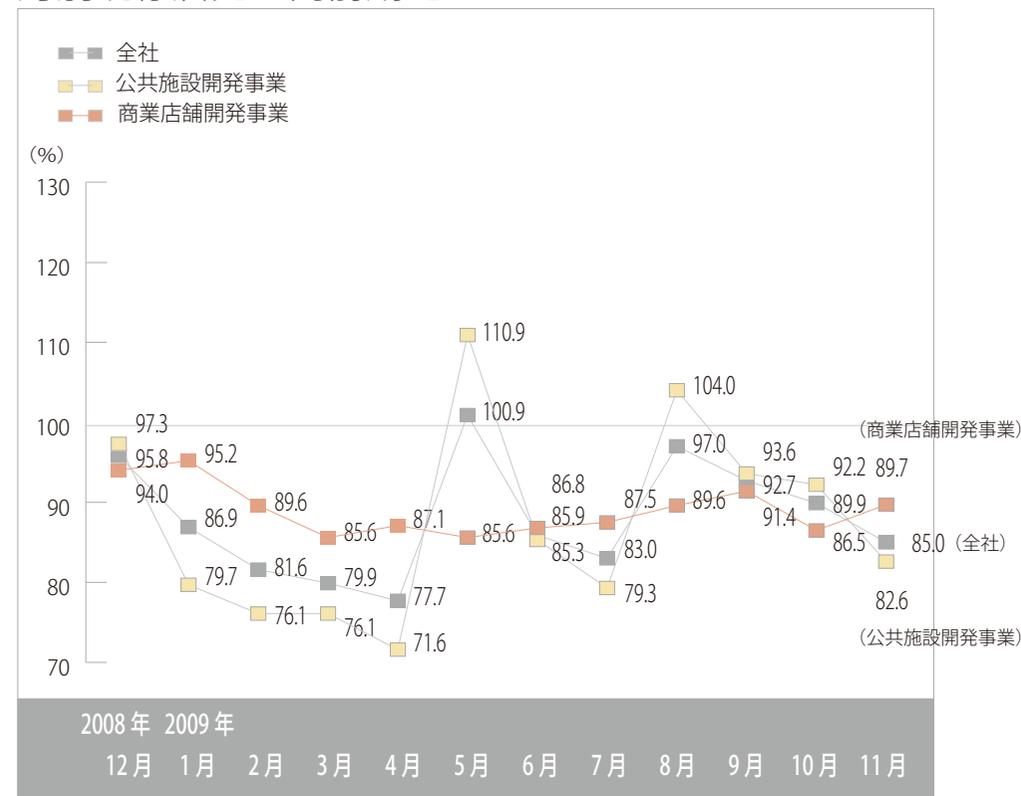
既存店売上高前年同期比

既存店売上高前年同期比



※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗。

月別既存店売上高前期比



事業別業績：ハイライト

(単位：百万円 / %)

	全社		公共施設開発事業		商業店舗開発事業		プランニング&コンサルティング事業		本社経費
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)
売上高	4,536	100.0	2,271	100.0	2,253	100.0	11	100.0	—
売上原価	1,345	29.7	718	31.6	626	27.8	0	7.2	—
売上総利益	3,190	70.3	1,553	68.4	1,626	72.2	10	92.8	—
販売費及び一般管理費	3,284	72.4	1,376	60.6	1,482	65.8	65	552.7	360
営業利益	△93	△2.1	176	7.8	144	6.4	△54	△459.8	△360

事業別業績：公共施設開発事業

(単位：百万円 /%)

	2009年2月期 第3四半期		2010年2月期 第3四半期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	2,233	100.0	2,271	100.0	37	-	前年同期比 1.7%増。既存店前年同期比 12.1%減。
(内訳) フードサービス	1,226	54.9	1,315	57.9	89	3.0	
ブライダル	1,007	45.1	955	42.1	△52	△3.0	
売上原価	752	33.7	718	31.6	△34	△2.1	ブライダルより原価率の低いフードサービス売上の構成比が上昇したことに加え、フードサービスの原価率が低下したことによる。
(内訳) フードサービス	338	15.1	318	14.0	△19	△1.1	フードサービス原価率は 27.6%→24.2%に低下。
ブライダル	414	18.6	399	17.6	△14	△1.0	ブライダル原価率は 41.8%→41.1%に低下。
売上総利益	1,480	66.3	1,553	68.4	72	2.1	
販売費及び一般管理費	1,111	49.8	1,376	60.6	264	10.8	出店の増加による出店コスト増加 113 百万円 (上記除く販売費及び一般管理費率 49.8%→55.5%)
(内訳) 人件費	590	26.4	679	29.9	89	3.5	
その他販管費	521	23.4	696	30.7	175	7.3	
営業利益	368	16.5	176	7.8	△192	△8.7	
店舗数	12 店		14 店		—		
既存店売上高前期比 [※]	99.7%		87.9%		—		ブライダルの既存店売上は前年同期比 87.2%、 レストランの既存店売上は前年同期比 88.5%。

※既存店：開店から 24 ヶ月以上経過した店舗。

事業別業績：商業店舗開発事業

(単位：百万円/%)

	2009年2月期 第3四半期		2010年2月期 第3四半期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	2,172	100.0	2,253	100.0	80	—	前年同期比 3.7%増。既存店前年同期比 12.3%減。
売上原価	611	28.1	626	27.8	14	△0.3	原価率は若干減少。
売上総利益	1,560	71.9	1,626	72.2	65	0.3	
販売費及び一般管理費	1,405	64.7	1,482	65.8	76	1.1	
(内訳) 人件費	758	34.9	735	32.6	△22	△2.3	店舗人件費の抑制に努めたことより、人件費率が低下。
その他販管費	647	29.8	747	33.2	99	3.3	
営業利益	155	7.1	144	6.4	△10	△0.7	
店舗数	24 店		27 店		3		
既存店売上高前期比 [※]	95.9%		87.7%		—		東京エリアでは前年同期比 86.6%に対し、名古屋エリアでは前年同期比 88.3%

※既存店：開店から 24 ヶ月以上経過した店舗。

本社経費の概要

(単位：百万円)

	2009年2月期 第3四半期	2010年2月期 第3四半期	増減	ポイント
販売費及び一般管理費	381	360	△21	バックオフィス構築のために続いたコスト増加はおおむね終了し、本社経費はほとんどの科目で減少。
(内訳) 人件費	160	156	△3	
その他販管費	221	203	△17	
地代家賃	38	36	△1	
減価償却費	11	8	△2	
旅費交通費	37	36	△1	
その他	134	122	△11	

(単位：%)

販売費及び一般管理費 対売上高比率 ※	8.7	7.9	△0.7	本社経費が初めて 8% を切り 7% 台に低下。
------------------------	-----	-----	------	--------------------------

※販売費及び一般管理費対売上高比率 = 本社販売費及び一般管理費 / 連結売上高

貸借対照表概要

(単位：百万円)

	2009年 2月期末	2010年2月期 第3四半期末	増減
【資産の部】			
流動資産	684	783	98
現金及び預金	385	526	141
売掛金	168	122	△46
その他	130	136	5
貸倒引当金	△0	△2	△2
固定資産	1,719	2,388	668
有形固定資産	1,342	1,974	632
建物・建物付属設備	1,114	1,660	546
器具備品	218	197	△20
建設仮勘定	3	18	14
その他	6	98	91
無形固定資産	19	42	23
投資その他の資産	357	371	13
資産合計	2,403	3,171	767

	2009年 2月期末	2010年2月期 第3四半期末	増減
【負債の部】			
流動負債	1,082	1,207	125
買掛金	381	357	△24
短期借入金及び 一年内返済予定長期借入金	259	421	162
その他	441	428	12
固定負債	604	1,392	788
長期借入金	603	1,313	709
その他	0	79	78
負債合計	1,686	2,600	913
【純資産の部】			
株主資本	728	611	△116
資本金	330	330	0
資本剰余金	253	253	0
利益剰余金	144	27	△116
評価・換算差額等	△11	△40	△29
純資産合計	716	571	△145
負債及び純資産合計	2,403	3,171	767

(単位：%)

流動比率	51.4	64.9	13.5
自己資本比率	28.2	18.0	△10.2
ROA	0.9	△7.4	△8.3
ROE	3.2	△31.9	△35.1

※ROA (ROE)：当期純利益×2／当期の平均資産 (平均純資産)

キャッシュ・フロー計算書概要

(単位：百万円)

	2009年2月期 第3四半期	2010年2月期 第3四半期	増減	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	277	176	△101	主に税金等調整前四半期純損失 103 百万円、減価償却費 191 百万円、売上債権の増加額 19 百万円、仕入債務の増加額 98 百万円、その他の流動負債の増加額 72 百万円等によるもの。
投資活動によるキャッシュ・フロー	△313	△706	△392	主に有形固定資産の取得による支出 779 百万円、有形固定資産の売却による収入 81 百万円、保証金の差入による支出 24 百万円等によるもの。
財務活動によるキャッシュ・フロー	24	766	742	主に長期借入れによる収入 1,060 百万円、長期借入金の返済による支出 257 百万円、短期借入金の減少額 25 百万円等によるもの。
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	8	17	
現金及び現金同等物の増減額	△20	245	266	
現金及び現金同等物の期首残高	416	281	△135	
現金及び現金同等物の期末残高	395	526	130	

2010年2月期 連結業績計画

(単位：百万円 /%)

	2010年2月期 第3四半期実績	2009年2月期 第3四半期実績	2010年2月期 通期計画	2009年2月期 通期実績	前年同期比
売上高	4,536	4,411	6,500	5,634	115.4
営業利益	△93	99	140	69	200.5
経常利益	△106	136	140	105	132.7
当期純利益	△102	59	56	20	268.1

A photograph of the interior of ALOHA TABLE Hawaiian Bar. The bar is made of dark wood and is well-stocked with various bottles of alcohol. The ceiling features exposed wooden beams and several large, industrial-style ceiling fans with white light globes. The lighting is warm and ambient. In the background, there are tables and chairs, and a large window looking out onto a bright outdoor area. The overall atmosphere is cozy and rustic.

II. 第3四半期のトピックス

Photo: ALOHA TABLE Hawaiian Bar

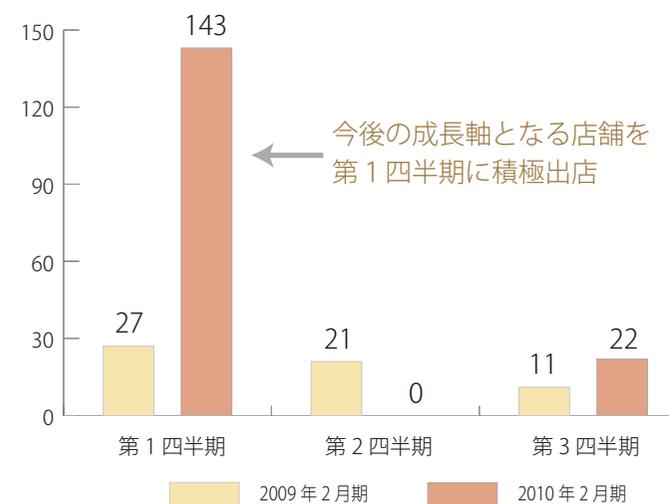
当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

減益の要因 1

出店コストの増加

過去最大のプロジェクトである「横浜マリントワー」やハワイアンブランドの4店舗など、当社のこれからの成長軸となる店舗を第1四半期に積極出店しました（第1四半期の出店コストは143百万円）。その結果、第3四半期までの出店コストは総額で165百万円となり、前年同期より106百万円増加しています。経常損失は106百万円となりましたが、当社では一時的な出店コスト増の影響によるものと考えています。

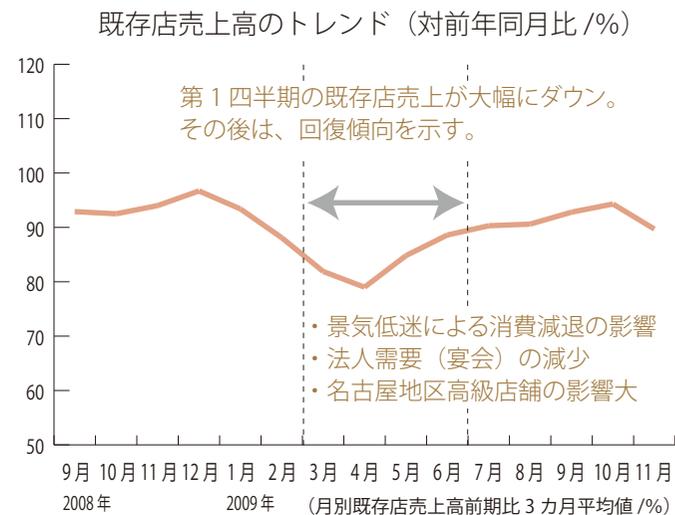
出店コストの推移（百万円）



減益の要因 2

既存店の低迷

景気低迷の影響による消費低迷により国内既存店の売上が低迷しました。第1四半期に大きく落ち込みましたが、第2四半期以降は回復傾向にあります。



海外店の低迷

「Ocean Room」（オーストラリア子会社運営）は金融街にあったため、世界同時不況の影響を大きく受けました。そのため一時閉店し、2009年9月にカジュアル店としてリニューアルオープンしました。リニューアル後の売上高は順調に推移しています。

第3四半期までの新規出店 1

新規出店 公共施設開発事業

「横浜マリンタワー」

過去最大のプロジェクトです。「タワーを中心とした街づくり」をコンセプトとして、2009年5月23日にリニューアルオープンしました。当社が「横浜マリンタワー」の全事業を運営しております。

気軽に使い勝手の良いカジュアルな
カフェ&イタリアンレストラン



THE BUND

水町通り側に位置するトラディショナル・バー



mizumachi bar

厳選された素材を活かした洋食を提供するコンチネンタルレストラン



THE TOWER RESTAURANT YOKOHAMA



第3四半期までの新規出店 2

新規出店 商業店舗開発事業

ハワイアンブランド

ALOHA TABLE Daikanyama Forest

「ALOHA TABLE Daikanyama Forest（アロハテーブル・ダイカンヤマフォレスト）」：2009年3月24日、東京・代官山に、開放的なテラス席をもつハワイアンダイニングを新規出店しました。



ALOHA TABLE Kau Kau Korner

「ALOHA TABLE Kau Kau Korner（アロハテーブルテーブル・カウカウコーナー）」：2009年3月26日、東京メトロ・池袋駅構内にオープンした商業施設「Echika（エチカ）池袋」内に新規出店しました。



第3四半期までの新規出店 3

新規出店 商業店舗開発事業

ハワイアンブランド

ALOHA TABLE Waikiki

「ALOHA TABLE Waikiki (アロハテーブル・ワイキ)」: 「アロハテーブル」のブランディング戦略として、2009年4月15日、ハワイ・ホノルルの中心街であるワイキキに本店を構えました。



ALOHA TABLE Hawaiian Bar

「ALOHA TABLE Hawaiian Bar (アロハテーブル・ハワイアンバー)」: オフィス街として賑わいを見せる東京・赤坂に開放的なテラス席をもつハワイアン・カジュアル・バーを2009年5月14日に新規出店しました。



第3四半期までの新規出店 4

新規出店 商業店舗開発事業

ハワイアンブランド

夏季限定店舗

ALOHA TABLE Hawaiian Beach House

7月1日から8月30日の間、夏限定で江ノ島・西浜海岸にアロハテーブルのビーチハウスをオープンしました。



ALOHA TABLE Hawaiian Beer Garden

6月11日から9月23日の間、横浜駅西口、横浜モアーズの屋上にハワイアンビアガーデンをオープンしました。



ALOHA STAND

7月5日から9月13日の間、大磯プリンスホテルにある大磯ロングビーチにアロハテーブルの売店をオープンしました。



第3四半期までの新規出店 5

新規出店 商業店舗開発事業

六七

東京六本木7丁目に隠れ家バー「六七（ロクナナ）」をオープンしました。東京タワーや六本木ヒルズの夜景をバックにゆったりと酒を楽しむことができます。



ハワイアン事業準備室の設置

ハワイアンブランド戦略による成長加速へ

2009年11月1日に「ハワイアン事業準備室」を設置し、多店舗展開の準備を開始しました。

現在のハワイアン業態の店舗網（計11店舗）

ハワイ本店	ALOHA TABLE Waikiki
大宮	Lānai Hawaiian Natural Dishes
横浜	ALOHA TABLE Ocean Breeze Hawaiian Eats with Muu Muu COFFEE
池袋	ALOHA TABLE Kau Kau Korner
代官山	ALOHA TABLE Daikanyama Forest
赤坂	ALOHA TABLE Hawaiian Bar
大磯	ALOHA STAND
名古屋	Pa' INA Aloha Table Hawaiian Eats with Muu Muu COFFEE
名古屋	Aloha Table Muu Muu COFFEE, Hawaiian Sweets & Foods
名古屋	"Aloha Table" Muu Muu COFFEE & COCKTAILS
豊橋	Aloha Table Hawaiian Diner with Muu Muu Coffee

今後3年間で50店舗の 出店を計画しています。

東京、名古屋では直営店を展開し、その他の地域及び公共交通機関施設内などの特殊施設においては、フランチャイズやライセンス契約等によって店舗を展開していく予定です。

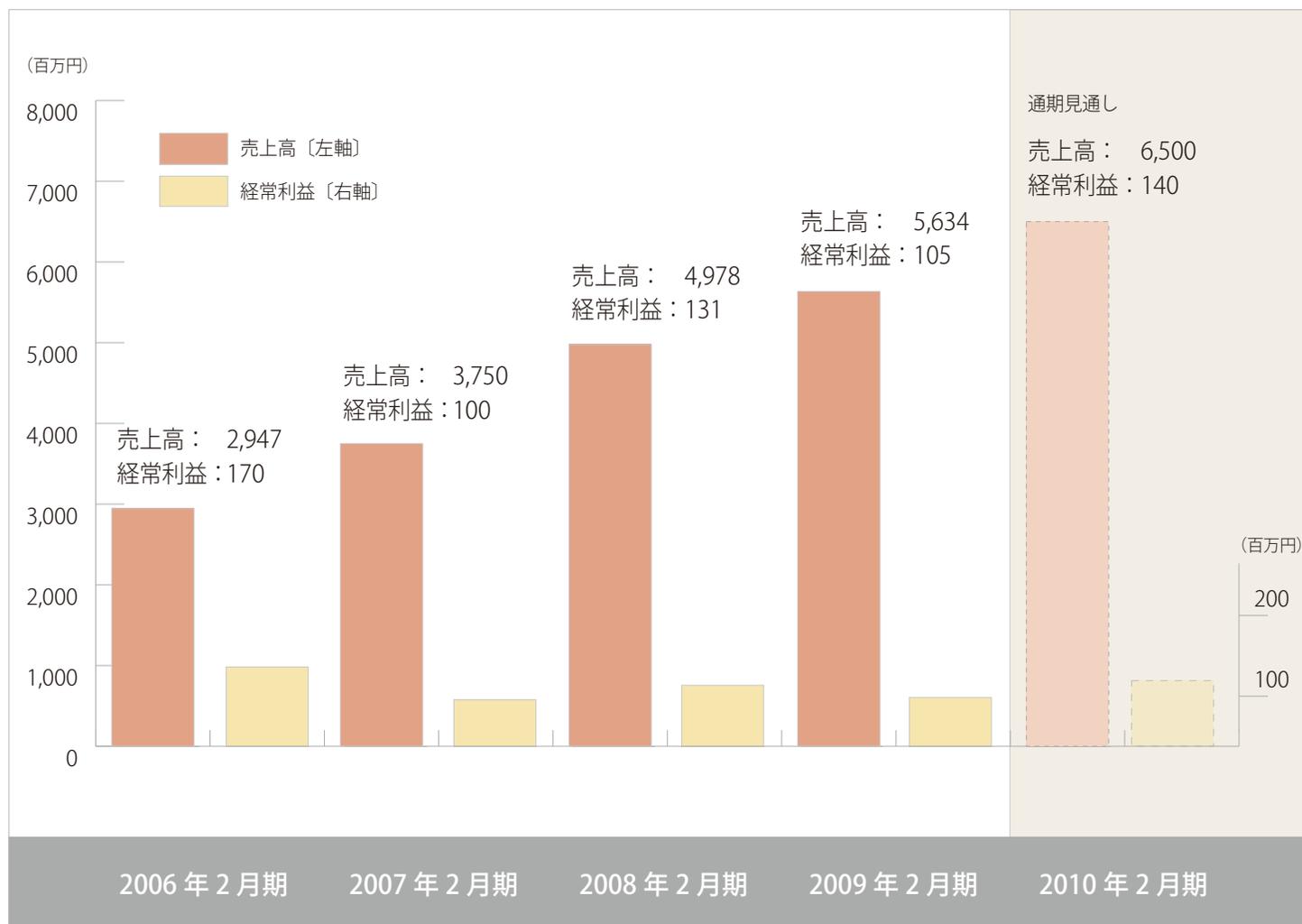
A photograph of a modern, bright interior space, likely a cafe or restaurant. The room features large windows on the right side, providing a view of greenery outside. The interior is furnished with round wooden tables and matching chairs. A large, ornate chandelier hangs from the ceiling. The walls are a mix of wood paneling and white. The overall atmosphere is clean, bright, and contemporary.

APPENDIX

Photo: THE BUND (横浜マリントワー)

当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

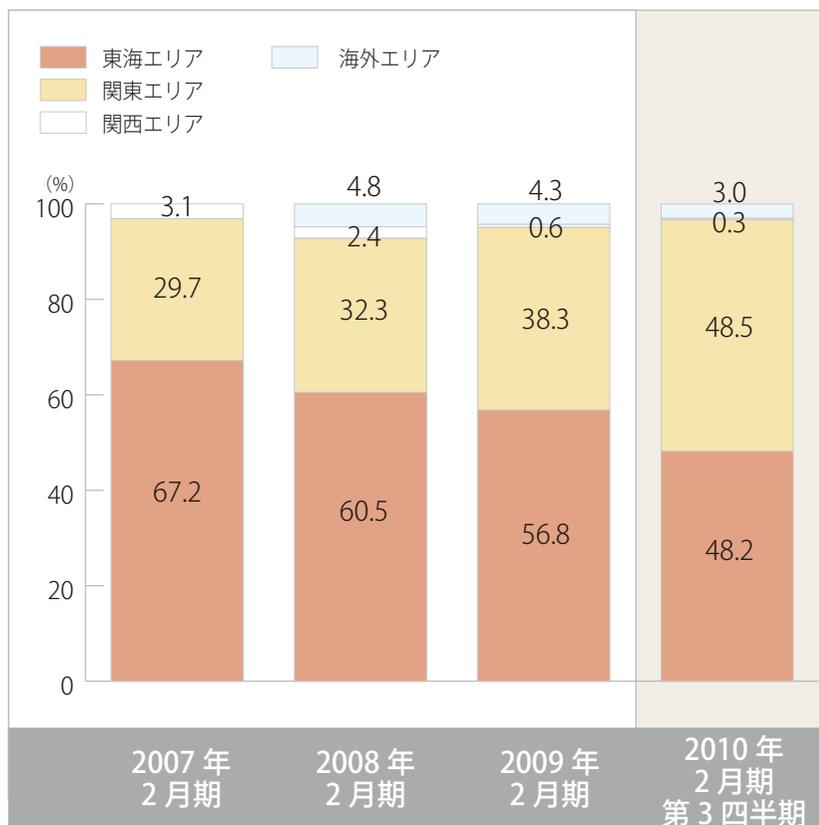
売上高 / 経常利益の推移



※2010年2月期第2四半期の業績予想は2009年10月7日に修正いたしました。通期の連結業績予想につきましては現在精査中であり、明らかになり次第公表いたします。

エリア別：売上高構成比 / 店舗数の推移

売上高構成比



店舗数

